

広報

1987 5/1

NO. 170

とすと

発行行 小須戸町役場行政課
印刷所 有限会社 玉庭印刷所



五月八日に嵯峨寺様では花まつりの行事が行なわれます。

この辺では、月々ぐれの五月に花まつりをするのが一般的ですが、そもそもの「花まつり」のいわれは、四月八日のお釈迦様の誕生を祝う日です。お釈迦様の誕生の時に甘い雨が降ったという言い伝えから、お釈迦様の像に甘露を注いで、お参りする行事です。小須戸町ではよりますと、池城に上り、護摩堂山の山開きで山へ登りたりして楽しく一日過ごします。

(左) 田上の女子が参入行ってお茶を飲んでいる所。お釈迦様の像を担いで参入するお参りの回りを拾って参ると「船に乗って食べる」と、山で花にめめられ、(左) 参入、四月八日から八月八日まで参入してよい(左) 参入など、色々な祝い方があったようです。花まつりの小須戸町におきましては、旧のほのどしな行事が、いつまでも続いてほしいものです。

人口のうごき

(62.4.1 現在)

男	5,080	(-22)
女	5,517	(-7)
計	10,597	(-29)
世帯数	2,530	(-4)